

潮かぜ

まちづくりニュース 第 2 号

浜町・芦崎・新川地区住環境整備協議会発行
平成12年11月15日
事務局（長岡治次） 097-534-2863

まちづくりに関する地元説明会がひらかれました

10月5~6日、11~13日の5日間で、浜町・芦崎・新川地区（浜町北、浜町東、芦崎、新川西、新川町1・2丁目）におけるまちづくりについて、市とまちづくり協議会が共同で説明会をひらきました。説明会では、これまでのまちづくりの経緯や、今後の進め方などについて市よりの説明とともに、参加した地元のみなさんと熱心な意見交換が行われました。5日間の説明会で、約190名の地元の方に出席していただきました。お忙しいところありがとうございました。

説明会における市の説明概要

（今後のまちづくりの進め方）

協議会（地元の皆様）と市と意見交換会を開催する中、地元のみなさんの意向・要望を反映し具体的な整備に向けての計画づくりを進めていきたい。

（地区の課題）

裏面の図に示すように、道路がないために、建替えができず消防車や救急車が地区内に入ることができません。これを解決するために主要な生活道路の整備をすることが必要です。

説明会における主な質問事項

（地区構想）

- 質問：事業のスケジュールはどうなっているのか。
●回答：今後、まちづくり協議会や地区のみなさんと話し合いながら、平成14年度末ごろには計画をつくりていきたいと考えています。

（都市計画道路／春日浦豊河原線）

- 質問：都市計画道路はどうなっているのか。
●回答：今年度中に方向性を出したいと考えています。

（道路整備の方法）

- 質問：道路整備をする場合、建替えの負担はどうなるのだろうか？
●回答：建物については、自己負担が伴う場合があります。今後、市としましても整備の内容によりいろいろなケースが考えられることから、補償方法等のルールづくりを行って行く予定です。

説明会の風景

OHP を用いた現況説明



熱心な地元のみなさん



お知らせ

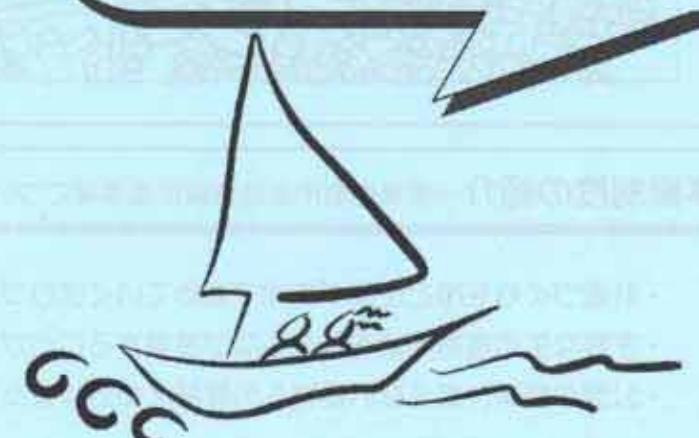
まちづくりアンケート
を行います。
ご協力お願いします。

～安全で快適な住みやすいまちをめざして～

地区にお住まいの皆様の道路整備に対する考え方や住宅の建替えなどに関するご意向を計画づくりに反映していくことが望ましいと考えています。
住民と行政が協同してまちづくりを進めていくための第一歩となればと考えています。

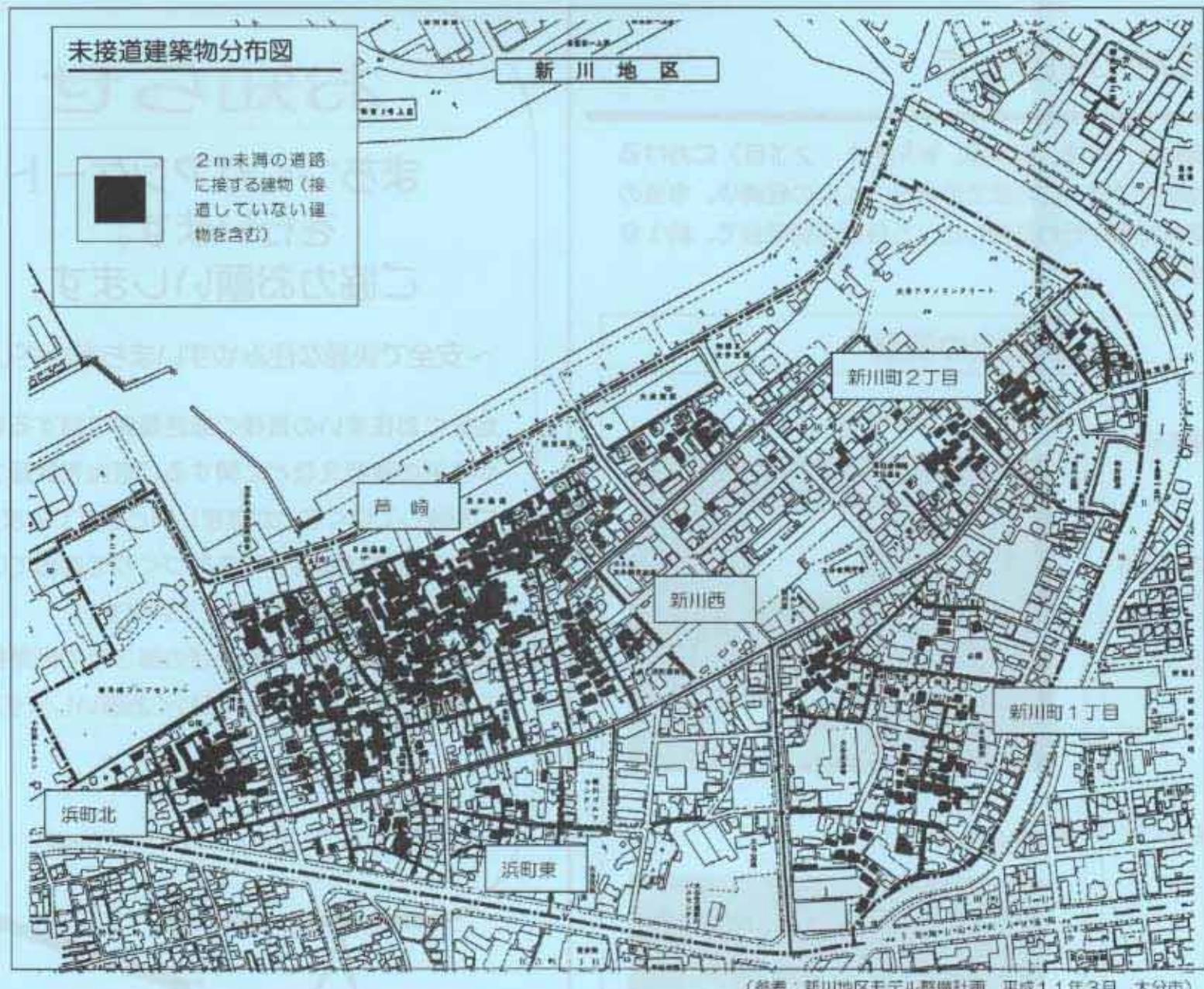
まちづくりニュース潮かぜの第3号で結果概要をご報告します。ご協力よろしくお願ひします。

大分市都市計画部都市整備課
企画推進係
TEL 097-534-6111 (内線) 1842



浜町・芦崎・新川地区の現況と課題

以下の図面は、当地区において最も重要な課題である道路整備の必要性を示す図面です。特に浜町北、浜町東、芦崎、新川西、新川1、2丁目の一部において2m未満の道路に接する建物（接道していない建物を含む）が集中していることがわかります。



先進事例の紹介

茨城県波崎町（新川地区と同じように漁村から発達した木造密集市街地の例です。）

●道路整備

○事業前

新川地区と同じように、細い通路をはさんで木造住宅がたちならんでいます。



○事業後

右の道路は、通路左側の方の協力により片側拡幅による整備が行われました。道路幅員は6mです。



●まちづくり協議会の風景

波崎町では、行政と地元の方が道路整備、公園整備等に関して協議を重ねながら、計画づくりを行いました。そうすることで、上記のような道路整備が円滑におこなわれています。



事業制度の紹介～密集住宅市街地整備促進事業について～

- ・計画づくりを市と住民が協同で進めていくまちづくり手法です。
- ・主要な生活道路用地を買収しながら整備することができます。
- ・公園の整備、燃えない建物への建替えに対する支援、代替住宅の建設等を行うことができます。

編集後記

今後も、地元のみなさまにまちづくりニュース潮かぜ等を通してみなさまに情報提供をしていきたいと考えております。また、ニュースづくりと一緒にやっていただける方を募集しております。（連絡は事務局までお願いします。）